

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合
番号 **函館大学-男8**

No 53

ハンドボール

年月日 2023 年 7 月 26 日 (水)
 大会名 令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A 静岡県立御殿場高等学校						青森県立野辺地高等学校						B			
都道府県 北海道		市町村 函館市				会場 函館大学アリーナ				回戦 1回戦					
前半	A 18	B 6	最終 結果	A 33	B 23	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m加- コソト	A	B	
7m得点/総数		A 1/1		チームタイムアウト 1 2 後 3 2048			チームタイムアウト 1 2 後 3 0537 1320			B 2/2		7m得点/総数			
No.	御殿場		G	W	2'	D	DR	No.	野辺地		G	W	2'	D	DR
1	林 選介		1					1	細越 一颯						
2	岩原 蓮樹		7					2 c	荒町 菜九郎						
3 c	大森 晴星		4		2			3	荒川 楓希		3				
4	田嶋 稿太郎		2					5	藤谷 誠也		4				
5	飯塚 遼翔		8					6	玉川 嘉斗		2				
6	鈴木 大雅		3					7	工藤 颯太郎		6		1		
7	佐藤 聖悟		3		1			9	大間 翔太		5				
8	植木 桜璃		1					10	星 勇						
9	島田 良幸		3					11	久保田 叶真						
10	布田 優太郎		1					12	萩原 将琉						
11	石塚 奏斗							13	中村 風牙		2				
12	長田 隆杜							14	横濱 光希						
14	渡邊 奨							15	藤谷 純杜				1		
15	松本 利都							16	村木 泰造		1				
監督A	鈴木 章文							監督A	出戸 淳士						
役員B	山口 祐希							役員B	中村 育将						
役員C	勝又 凜聖							役員C	外井 鐘音						

A	鈴木章文	チーム役員A署名	出戸淳士	B
特記事項				

レフェリー	関 博隆	会田 健吾	関 博隆	会田 健吾
TD	上原 一人	木戸浦 史典	上原 一人	木戸浦 史典
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

No 54

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

ハンドボール

競技日	2023年7月26日(水)		会場	函館大学	
種別	男子		回戦	1回戦	
チーム名			チーム名		
県立御殿場高等学校			県立野辺地高等学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	18	前半	6	23	
	15	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

全国高校総体に十数年振り久しぶりの出場となった両チームの試合は、野辺地のスローオフで始まった。開始5分で御殿場の⑤岩原③大森⑤飯塚の3連取したところでもたもたせず野辺地ベンチがタイムアウト。その後、野辺地も⑤藤谷③中村⑤の藤谷と得点を重ね追いつくものの、御殿場の両ウイングのサイドシュートや⑦佐藤のディスタンス、シュート、④田嶋のミドルで7対3と引き離しにかかる。中盤からは御殿場、野辺地ともにシュート機会があるものの、なかなかゴールポスト枠を捉えきれずに攻撃のリズムをつかめないまま、前半の残りわずかとなる。24分過ぎに野辺地⑦工藤の退場から御殿場⑤飯塚のサイドシュート、②岩原の連続速攻が決まり、前半を16対6の御殿場10点リードで折り返す。

後半に入っても御殿場は、足を止めずに速攻を仕掛け、得点チャンスをもたせ試合の主導権を握っていく。後半13分にタイムアウトから野辺地も⑨大間のポストシュートや③荒川のミドルシュート、⑦工藤のカットインやミドルシュートで食らいつこうとするが、点差は縮まらない。残り時間6分に御殿場は二人退場者を出すものの、冷静にディフェンスを続け、終盤までゲーム運びを崩さない。最後は33対23と前半の10点差を最後まで守り切った御殿場が勝利した。

記入者	三浦 力
-----	------

